

本資料及び資料に含まれる第三者著作物を再使用する場合、  
利用者は、それぞれの著作権者より使用許諾を得なくてはなりません。

## Homework 06

ことばを科学する：人間の再発見（主題別科目：思索と言語）

2013年度2学期

奥 聡

(A)

添付の文書、窪蘭晴夫『アクセントの法則』（岩波書店）pp.77-96「4. 鹿児島弁のアクセント」を読んで以下の問いに答えなさい。

なお、下の URL から岩波書店の HP に行くと、鹿児島弁の音声を聞くことができます。テキストの[スピーカーマイク]のアイコンに対応していますので、適宜聞いてみて参考にして下さい。

<http://www.iwanami.co.jp/moreinfo/0074580/>

1. 鹿児島弁の複合語では、A 型のアクセントを持つ要素で始めれば複合語全体が A 型となり、B 型のアクセントを持つ要素で始めれば複合語全体が B 型となる。これを（ ）という

a. 式保存の法則                      b. A 型 B 型の法則                      c. -3 の規則                      d. 平山の法則

2. 鹿児島弁のアクセント規則が、基づいている単位は

(モーラ・音節・音素・母音)

3. 標準語のアクセント規則が、基づいている単位は

(モーラ・音節・音素・母音)

4. 鹿児島弁では、A 型である「ふゆ (冬)」で始まる句「ふゆやすみちゅうに (冬休み中に)」で、アクセントがつくと予測されるのは次のうちどれか？

a. 「ふ」                      b. 「み」                      c. 「ちゅう」                      d. 「に」

5. 鹿児島弁では、B 型である「あき (秋)」で始まる句「あきこさんから (秋子さんから)」で、アクセントがつくと予測されるのは次のうちどれか？

a. 「き」                      b. 「さん」                      c. 「か」                      d. 「ら」

6. 次のうち「鹿児島弁のアクセント」の節で著者が述べていることとは異なるものを2つ選びなさい。

- a. 鹿児島弁では、「あか（赤）」のアクセント型を忘れても、「あかしんごう（赤信号）」のアクセントは正しく発音できる
- b. （「春休み」と「夏休み」のどちらかを選ぶとき）、鹿児島弁では、最初の部分を聞き逃しても、「・・・休み」の部分だけを聞けば、「春休み」といったのか「夏休み」とが言ったのかが分かる
- c. 鹿児島弁では、名詞だけではなく、形容詞や動詞でも、名詞の複合語と同じアクセントの法則が当てはまる
- d. 日本語標準語には名詞だけでも10を越えるアクセント規則があり、さらに規則の例外も存在する
- e. 子供は、アクセントを間違えることはあっても、母音や子音を間違えることはめったにないと言われている
- f. 鹿児島弁のアクセント体系は、世界的に見ても珍しいほど、単純で美しく、かつ高い生産性を持っている

(B)

窪菌晴夫『アクセントの法則』（岩波書店）pp.77-96「4. 鹿児島弁のアクセント」を読んだ感想を自由に書きなさい。